

東京農工大学  
総合情報メディアセンター  
教授

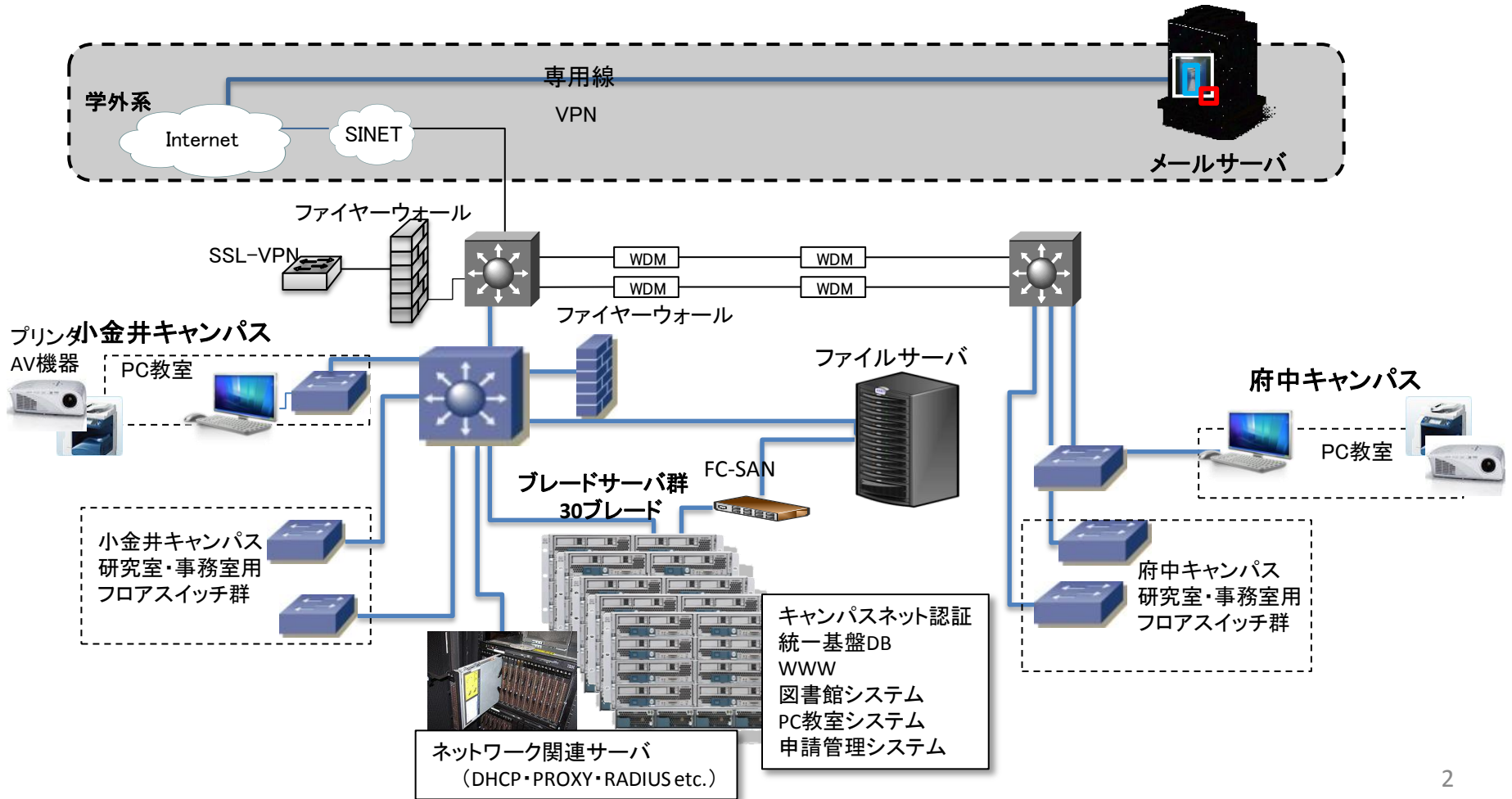
辻澤 隆彦

# セキュアクラウドメールシステムの活用

## メリット

SPAMメール対策

運用コスト一定、進化するセキュリティ対策に機動的に対応可能



## 運用状況

1. メールアドレスの引き継ぎ
2. メールの転送設定およびメールボックスの引き継ぎ
3. 教職員のメールボックスサイズ  
1アカウント当たり 1GB
4. 学生等のメールボックスサイズ  
1アカウント当たり1300MB
5. 添付メールサイズが 15MB

## 効果・課題

1. 学内停電にかかわらず利用可能
2. SPAMメールへの対応向上
3. メーリングリストの管理者変更等運用上の課題が存在

## その他

1. 認証のあるSMTPを利用できないクライアント(計測装置等)からのメール転送用リレーサーバを別途用意
2. ファイル転送サービスアプライアンス(FileZen)を別途用意